

事務連絡
令和7年12月1日

都道府県下水道担当課長
政令指定都市下水道担当部長
(上記、各地方整備局等経由)
市町村下水道担当部長・課長
(上記、各都道府県経由)
日本下水道事業団事業調整課長
都市再生機構下水道担当課長

殿

国土交通省水管理・国土保全局
上下水道企画課
管理企画指導室課長補佐
下水道事業課
事業マネジメント推進室課長補佐

下水道セーフティネット NO. 288 について
(令和7年10月分)

1. 維持管理作業事故

令和7年10月は4件(死亡:0件、負傷:4件)の事故報告があり、昨年と同期間と比べ事故総件数は1件増加しました。

維持管理事故の例として、水路上部の除草作業を実施中、作業員が誤って水路底に転落し肋骨を骨折するという事故が発生しました。

2. 工事事務

令和7年10月は8件(死亡:0件、負傷:6件、物損:2件)の事故報告があり、昨年と同期間と比べ事故総件数は同数でした。

工事事務の例として、管路布設工掘削時に、バックホウの真後ろにいた交通誘導員が足を巻き込まれるという事故が発生しました。

3. 水質事故等

令和7年10月は4件(水質事故:4件、その他案件:0件)の事故報告があり、昨年と同期間と比べ事故総件数は1件増加しました。

水質事故の事例として、ポンプ場にて、圧送排管の経年劣化により河川及び隣地の雨水調整池へ汚水が流出する事故が発生しました。

4. 発生事故を踏まえた今後の対応について

「下水道管路等内作業における安全確保の徹底について(その1)、(その2)」(令和7年8月4日付事務連絡)も踏まえ、引き続き下水道管路内作業においては、作業員の安全性を最優先し、換気や転落防止などの安全対策を十分に実施することを改めて徹底し事故の未然防止に努め、施設の運転管理や保全管理を適切に実施していただきますようお願いいたします。

※ 下水道の維持管理に関する事故、工事現場で事故が発生した場合には、原則各地方整備局等の担当まで報告をお願いします。また、重大な事故の場合は、本省及び各地方整備局の担当まで同時に報告をお願いします。

※ 下記のHPにて掲載している、下水道セーフティネット、事故データベース、通知等を活用していただき、事故の未然防止に努めていただきますようお願いします。

HP：https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html

※ 厚生労働省の下記のHPに労働災害事例が掲載されていますので、事故の未然防止に活用いただきますようお願いします。

HP：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_FND.aspx

(担当・問い合わせ先)

国土交通省 水管理・国土保全局

上下水道企画課管理企画指導室（維持管理事故（水質事故等含む）担当）

平野：hirano-h2ia@mlit.go.jp

周藤：sutou-h8310@mlit.go.jp

TEL:03-5253-8428（直通） FAX: 03-5253-1596

下水道事業課事業マネジメント推進室（工事事故担当）

今井：imai-r86s3@mlit.go.jp

白江：shirae-s2fp@mlit.go.jp

TEL:03-5253-8431（直通） FAX: 03-5253-1597

令和7年度
下水道に関する事故発生状況について
(令和7年10月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事故
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局
上下水道企画課
下水道事業課

1.人身事故(総括)

(令和7年10月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	9月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (0)	1 (0)
	2. 負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	3 (1)	3 (1)	4 (3)						15 (21)	19 (37)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)						16 (21)	20 (37)
	累計	1 (5)	2 (7)	2 (11)	9 (19)	13 (20)	16 (21)	20 (24)						-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (3)	0 (0)						5 (3)	5 (8)
	2. 負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)	7 (5)	5 (3)	6 (6)	6 (6)						25 (29)	31 (60)
	合計	0 (5)	3 (4)	5 (6)	8 (5)	7 (3)	7 (9)	6 (6)						30 (32)	36 (68)
	累計	0 (5)	3 (9)	8 (15)	16 (20)	23 (23)	30 (32)	36 (38)						-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	1 (3)	0 (0)						6 (3)	6 (8)
	2. 負傷事故	1 (10)	4 (6)	4 (10)	14 (13)	8 (4)	9 (7)	10 (9)						40 (50)	50 (97)
	合計	1 (10)	4 (6)	5 (10)	15 (13)	11 (4)	10 (10)	10 (9)						46 (53)	56 (105)
	累計	1 (10)	5 (16)	10 (26)	25 (39)	36 (43)	46 (53)	56 (62)						-	-

※下段()書きは前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.維持管理作業事故 (令和7年10月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (2)	0 (1)	0 (0)	1 (3)	1 (0)	2 (0)	0 (1)						4 (7)
	2. 政令市	0 (0)	0 (1)	0 (2)	2 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						2 (5)
	3. 一般市	1 (3)	1 (0)	0 (2)	4 (3)	3 (0)	1 (0)	4 (2)						14 (10)
	4. 町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)						0 (2)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)						20 (24)
発生施設	1. 管渠	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)						5 (0)
	2. マンホール	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						2 (1)
	3. 処理場	1 (4)	1 (2)	0 (4)	1 (6)	3 (1)	2 (0)	2 (2)						10 (19)
	4. ポンプ場	0 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						3 (2)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						0 (2)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)						20 (24)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (0)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	3 (1)	3 (1)	4 (3)						19 (24)
	1. 墜落・転落	0 (2)	1 (2)	0 (1)	2 (2)	1 (0)	1 (0)	2 (1)						7 (8)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (3)	0 (1)	1 (0)	1 (0)						3 (4)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						2 (2)
5. 転倒	0 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (1)						3 (5)	
6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						0 (1)	
9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						0 (1)	
12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (1)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
14. その他	1 (0)	0 (0)	0 (1)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						4 (1)	
合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)						20 (24)	
被災者数	1. 自治体職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)						1 (1)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)						1 (1)
	2. 委託先業者	2 (4)	1 (2)	0 (4)	7 (7)	6 (1)	3 (3)	3 (2)						22 (23)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)						4 (0)
	②負傷	2 (4)	1 (2)	0 (4)	7 (7)	2 (1)	3 (3)	3 (2)						18 (23)
	3. 第三者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (4)						2 (5)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (4)						2 (5)
	合計	2 (4)	1 (2)	0 (4)	9 (8)	6 (1)	3 (4)	4 (6)						25 (29)
累計	2 (4)	3 (6)	3 (10)	12 (18)	18 (19)	21 (23)	25 (29)						-	

※()書きは、前年度(令和6年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

維持管理作業事故情報データベース

令和7年10月末時点

NO.	発生年月日	事故情報				事故概要・発生防止策		被災者			
		事業主体	事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
10月											
1	R7.10.1	下関市	一般市	処理場	⑤転倒	終沈トラフの清掃中に足を滑らせて転倒し腰椎圧迫骨折。	<ul style="list-style-type: none"> 作業の事前にKY（危険予知）を行い、注意する点を明確にし、お互いに声をかけあって注意喚起し、業務に集中できるようにする 足元に流れる水量を少なくするため、清掃を行う池の流入ゲートをしばり、作業を行う KY活動の実施方法を見直し、十分に時間をかけて危険予知をおこなう 安全長靴で終沈トラフの清掃を行っていたが重く、歩きにくい転倒しやすいため、 終沈トラフの清掃の際は足元に重量物落下の恐れがないためつま先に鉄芯の入っていない普通のゴム長靴を使用する 	委託先業者	48	男	腰椎圧迫骨折
2	R7.10.2	佐久市	一般市	管渠	②はさまれ・巻き込まれ	管理業務作業中にマンホール蓋に指を挟まれ右手中指を欠損。	<ul style="list-style-type: none"> 重量がある量水器の蓋を開ける時は、2名以上で、手袋、安全靴着用し、専用の開閉ハンドルを使用することを徹底する 	自治体職員	40	男	右手中指約1cm欠損
3	R7.10.8	上田市	一般市	処理場	①墜落・転落	汚泥貯留槽上部にてし渣を取ったカゴを洗浄後移動しようとした際に、FRP製の蓋に足が引っ掛かり地上部へ転落し、右股関節骨折。	<ul style="list-style-type: none"> 水位計を使用した生汚泥貯留槽の液位管理を中止し、液位の目視確認と流量管理に切り替える事により、水位計の清掃作業を禁止 生汚泥貯留槽内し渣回収作業が残留するが、蓄積状況に応じた複数名での不定期作業とする 作業手順書を生汚泥貯留槽内のし渣回収作業に変更し、作業手順書に基づきOJTを行い、作業手順と作業方法を統一 し渣カゴの洗浄作業は、排水ピット覆蓋上からスカム分離室へ作業場所を変更 全ての作業において、覆蓋をずらした状態での作業を禁止 バリケード・カラーコーン・トラロープ等を使用し、危険箇所への立入り禁止及び注意喚起を現場に表示 作業前KYミーティングについて、OJTを行い、実施内容を統一 安全教育を実施し、覆蓋の上での作業及び歩行は禁止である事、その他社内ルールを周知 ヒヤリハット活動の活性化 指差呼称の定着 	委託先業者	59	男	右大腿骨転子下骨折挫傷（腰部部・右手・両大腿部・胸部）
4	R7.10.16	茅ヶ崎市	一般市	管渠	①墜落・転落	水路上部の除草作業を実施中、作業員が誤って水路底に転落し肋骨を骨折。	<ul style="list-style-type: none"> 水路の草刈りをする場合は、水路に降りて河床部で作業をする、梁に足場板を渡すことにより作業床を確保するなどして、転落を防止する 	委託先業者	56	男	肋骨骨折（一本）

 : 死亡事故 : 負傷事故

3.工事事故 (令和7年10月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	2 (1)	1 (1)	1 (0)	3 (4)	4 (1)	4 (2)	1 (0)						16 (9)
	2. 政令市	0 (1)	3 (0)	2 (2)	2 (3)	3 (2)	0 (7)	0 (1)						10 (16)
	3. 一般市	0 (2)	1 (3)	2 (6)	6 (2)	3 (4)	5 (6)	7 (6)						24 (29)
	4. 町村	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						1 (2)
	5. その他	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						2 (1)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)						53 (57)
工事分類	1. 管きょ開削	2 (3)	4 (2)	2 (2)	6 (5)	4 (4)	6 (9)	6 (5)						30 (30)
	2. 管きょ推進	0 (0)	0 (1)	1 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)						4 (4)
	3. 管きょシールド	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)						1 (2)
	4. 管きょその他	0 (1)	1 (0)	1 (3)	0 (1)	0 (1)	0 (2)	0 (1)						2 (9)
	5. 処ボ土木建築	0 (1)	1 (1)	2 (0)	1 (2)	4 (0)	1 (1)	1 (0)						10 (5)
	6. 処ボ機械電気	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)						5 (6)
	7. 処ボその他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)						1 (1)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)						53 (57)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (3)	0 (0)						5 (3)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)						3 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						0 (1)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						0 (1)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						1 (1)
	負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)	7 (5)	5 (3)	6 (6)	6 (6)						31 (35)
	1. 墜落・転落	0 (3)	1 (1)	0 (2)	1 (1)	3 (1)	2 (4)	1 (0)						8 (12)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (2)	1 (2)	0 (3)	2 (0)	0 (2)	1 (1)	2 (2)						6 (12)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (1)	1 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						6 (2)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (1)						3 (1)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)						2 (2)
	6. 激突	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)						1 (2)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						1 (1)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						0 (2)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
14. その他	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (0)						3 (1)	
物損事故	2 (1)	3 (0)	1 (2)	3 (4)	4 (4)	2 (6)	2 (2)						17 (19)	
12-2. 公衆災害(物損)	2 (1)	3 (0)	1 (2)	3 (4)	4 (4)	2 (6)	2 (2)						17 (19)	
合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)						53 (57)	

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数	1. 死亡	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (4)	0 (0)						5 (4)
	2. 負傷	0 (5)	3 (4)	6 (6)	8 (5)	5 (3)	6 (6)	7 (6)						35 (35)
	合計	0 (5)	3 (4)	7 (6)	9 (5)	7 (3)	7 (10)	7 (6)						40 (39)
	累計	0 (5)	3 (9)	10 (15)	19 (20)	26 (23)	33 (33)	40 (39)						-

※()書きは、前年度(令和6年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

工事事故情報データベース

令和7年10月末時点

NO.	発生年月日	工事情報			事故情報			被害者状況		
		事業主体	工事分類	従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	被害状況
10月										
1	R7.10.6	1.都道府県	1.管きょ開削	掘削工	汚水取付管補修の為、区道車道（AS70型）にて先掘りを行いながら作業を進めていたが、バックホウオペレーターが先掘り以深に刃先を入れてしまい、土被り750mmに埋設されていたガス管PEφ30mmに接触し損傷させてしまった。	現場内	12-2.公衆災害（物損）			
2	R7.10.8	3.一般市	6.処ボ機械電気	塗装作業	スクリーポンプのケーシング塗装作業中に硫化水素により作業員2名が倒れた。倒れた直後は意識はなかったが、その後意識が回復したため、病院に向かった。（硫化水素濃度300ppm以上）	現場内	14.その他	37 38	男	硫化水素吸引による意識喪失
3	R7.10.10	3.一般市	1.管きょ開削	転石破砕作業	罹災者が転石破砕作業中にハンドブレイカーのピックが足の甲に刺さり負傷した。	現場内	4.切れ・こすれ	50	男	足の甲裂傷
4	R7.10.15	3.一般市	1.管きょ開削	管布設工	鉄筋コンクリート管φ2400mm（コンクリート基礎）布設中に、接合した管を吊上げながら人力で架台を設置しようとしたところ、1本先の接合部が外れ、抜け出した管と仮置きした管の間に作業員が挟まれ負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	46	男	内蔵損傷 骨盤骨折
5	R7.10.22	3.一般市	1.管きょ開削	交通誘導	片側側交互通行規制での作業中、管路布設工掘削時にバックホウオペレーターが、真後ろにいた交通誘導員に気づかず後退したバックホウに足が巻き込まれた。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	33	男	骨折
6	R7.10.23	3.一般市	1.管きょ開削	矢板建込	管路布設のための矢板建込作業時に、矢板設置後、腹起し、切梁の設置作業の際に、矢板背面の地山に石積み隠れており、掘削側面からその石積みまでの土砂が崩落し、作業員が矢板に挟まれた。	現場内	7.土砂崩壊	27	男	肋骨骨折
7	R7.10.24	3.一般市	5.処ボ土木建築	土工事及び配管工事	第1プラント沈砂池ポンプ棟に繋がる配管を撤去するため、掘削（2.8m）を行い、土留めの切梁をかける際に、切梁がずれてしまい、修正を行うために、重機で切梁を吊り上げた際に、脚立梯子に引っ掛かり、脚立梯子が動いてしまい、脚立梯子で作業していた作業員が落ち、背後の壁に首を曲げた状態でぶつかり首を痛めた。	現場内	1.墜落・転落	64	男	第5第6頸椎陥没骨折 腰椎捻挫 腰部打撲傷
8	R7.10.24	3.一般市	1.管きょ開削	掘削工	4月14日 立坑位置について立会、地下埋設物位置の確認。 9月25日 立坑掘削範囲の試掘 10月21日 推進工に伴う薬液注入工を実施。 10月24日 異臭によりガス管（PEφ50）の損傷が発覚。 立坑掘削範囲においては試掘を行っていたが、立会時に確認した位置よりも実際にはガス管が立坑側に近い位置にあった。	現場内	12-2.公衆災害（物損）			

:死亡事故

:負傷事故

:物損事故

4.水質事故等 (令和7年10月末時点)

[総括]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)						25 (22)
	累計	2 (2)	3 (5)	4 (7)	13 (8)	18 (18)	21 (19)	25 (22)						-

[内訳]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						2 (2)
	2. 政令市	0 (2)	0 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)						5 (5)
	3. 一般市	1 (0)	1 (1)	0 (1)	7 (0)	4 (7)	1 (0)	3 (3)						17 (12)
	4. 町村	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	1 (0)	0 (0)						1 (3)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)						25 (22)
発生施設	1. 管渠	0 (2)	0 (2)	1 (0)	2 (0)	3 (3)	1 (0)	1 (1)						8 (8)
	2. マンホール	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (1)						4 (4)
	3. 処理場	1 (0)	1 (0)	0 (2)	3 (0)	0 (3)	2 (1)	2 (0)						9 (6)
	4. ポンプ場	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)						4 (0)
	5. その他	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (1)						0 (4)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)						25 (22)
原因者	1. 下水道管理者(委託先含む)	1 (1)	0 (2)	0 (1)	6 (1)	4 (4)	2 (1)	4 (0)						17 (10)
	2. 民間事業者(一般人を含む)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)						3 (2)
	3. その他(天災、原因者不明含む)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	2 (0)	1 (6)	1 (0)	0 (1)						5 (10)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)						25 (22)
事故類型	① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)						4 (0)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						0 (1)
	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (0)	0 (2)	1 (0)	1 (0)						4 (3)
	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)						3 (2)
	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	1 (2)	0 (1)	0 (0)	5 (1)	4 (5)	1 (1)	2 (1)						13 (11)
	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	水質事故 合計	2 (2)	1 (2)	1 (1)	9 (1)	4 (7)	3 (1)	4 (3)						24 (17)
その他案件	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (0)						1 (5)	
水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)						25 (22)	
状況分類	① 耐用年数経過	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)						4 (0)
	② 耐用年数以内	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)						1 (2)
	③ 天災等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	合計	1 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)						5 (2)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※()書きは、前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

水質事故等情報データベース

令和7年10月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	事故への対応
10月						
1	R7.10.10	3.一般市	処理場	水質事故	③悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	リン濃度の上昇により凝集剤によく抑制を試みたが、効果が発揮されず、下水処理場から放流水中の全リン値が基準値を超過。 ・急激なリン濃度の変化に対応できるようにPAC注入基準を改訂 ・ろ逆洗水による水処理施設への高SS流入の影響も考えられることから、揚水ポンプ井等の点検清掃も実施
2	R7.10.10	2.政令市	管渠	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	汚泥圧送管の老朽化により場外の道路から下水が漏水。 ・当該漏水箇所へ漏水補修金具設置 ・アセットマネジメントによる適切な維持管理の実施
3	R7.10.17	3.一般市	ポンプ場	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	ポンプ場にて、圧送排管の経年劣化により河川及び隣地の雨水調整池へ汚水が流出。 ・移送ポンプ場等の点検や修繕、改築等を実施し、再発防止に努める
4	R7.10.27	3.一般市	処理場	水質事故	①悪質下水の流入（放流水質が基準に不適合）	民間事業者又は一般家庭から排出されたと想定されるアルカリ性の強い汚水が大量に流入したことにより、下水処理場から放流水中のPHが基準値を超過。 ・原因物質からの原因者特定が困難であるため、特定施設等への排出汚水管理徹底の周知